

(特非) ななしんぼ

郡上市明宝地区における 森の恵みの有効活用

活動地域  岐阜県郡上市



子ども向け薬細工ワークショップの様子

課題

野生獣の食害への対策として獣害駆除された鹿がそのまま破棄されている現状や、野生獣と居住区との緩衝地となる林地や里山環境を維持する人手の不足などの問題がある。

目標

獣害駆除された鹿のツノや皮、農林産物を活用した商品開発やワークショップを通し、命を学ぶ機会をつくり、身近な里山とのつながりを回復させた小さな経済循環を目指す。



今後の
展望

里山への関心を喚起するワークショップや講座を実施しながら、環境を守り、地域経済に小さな循環を生む地域内サプライチェーンの確立を目指す。そのために、各団体と連携して商品開発や販売、仕組みづくりを行う。

つづける助成

1年目

実践

活動内容と成果

〈「森と命のつながり」を伝える活動〉

●つくり手と協力しながら、農林産物及び野生鹿の皮やツノ等を使った商品を37点試作。ワークショップや講座を14回実施

●子ども向け薬細工ワークショップを実施

●耕作放棄地の田んぼで稲を栽培し、その稲を利用してし縄ワークショップを実施

〈地域内サプライチェーンの確立〉

●野生鹿の皮の加工から販売までの流れ、役割を整理

●展示会を開催し、各つくり手の商品の適正価格やどのようなPRをしていけば効果的かを検証し、材料の確保など地域内の団体と連携しながら準備を行った



鹿革と間伐材を利用したバインドーづくり

講座、ワークショップ
の開催回数 **14回**

販売会及び展示会の
商品販売数 **146点**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **40%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

鹿ツノや稲穂つきの藁等材料の入手に苦勞した。現在の田んぼは、収穫時に藁を粉砕するため、自分たちでハサ掛けをするなど工夫した。

■工夫した点

鹿革や森の素材を使った展示会を行うことで、地域内のつくり手をつなげ、自然素材を使ったものづくりへの関心の輪を広げた。



〒501-4307
岐阜県郡上市明宝二間手361番地
電話：0575-87-3799
HP：http://nanashinbo.com/